



第12回まち交大賞（総合賞 まち交大賞）受賞

再構築 コミュニティ 観光・交流 人口定着 少子高齢化 安全・安心

わじまちゅうおう

# 輪島中央地区

(石川県輪島市)

- 計画期間 平成23年度～平成27年度
- 面積 156ha
- 交付対象事業費 4,364百万円
- 市人口 24,442人

## ポイント

快適でにぎわいのあるまちづくり

## 地区概要

観光交流及び市民間交流を促進することにより、観光交流人口や、定住人口の確保を図るとともに、交流イベントの開催等により地区内におけるコミュニティの形成を図る。

## 目標

人が集い交流が盛んな賑わいのまちづくり  
誰もが住みたいと思う快適なまちづくり

## 指標

観光交流人口及び定住人口の減少抑制を図るため、観光客数及び地区内人口の減少率と、交流イベントの開催回数を目標とした。

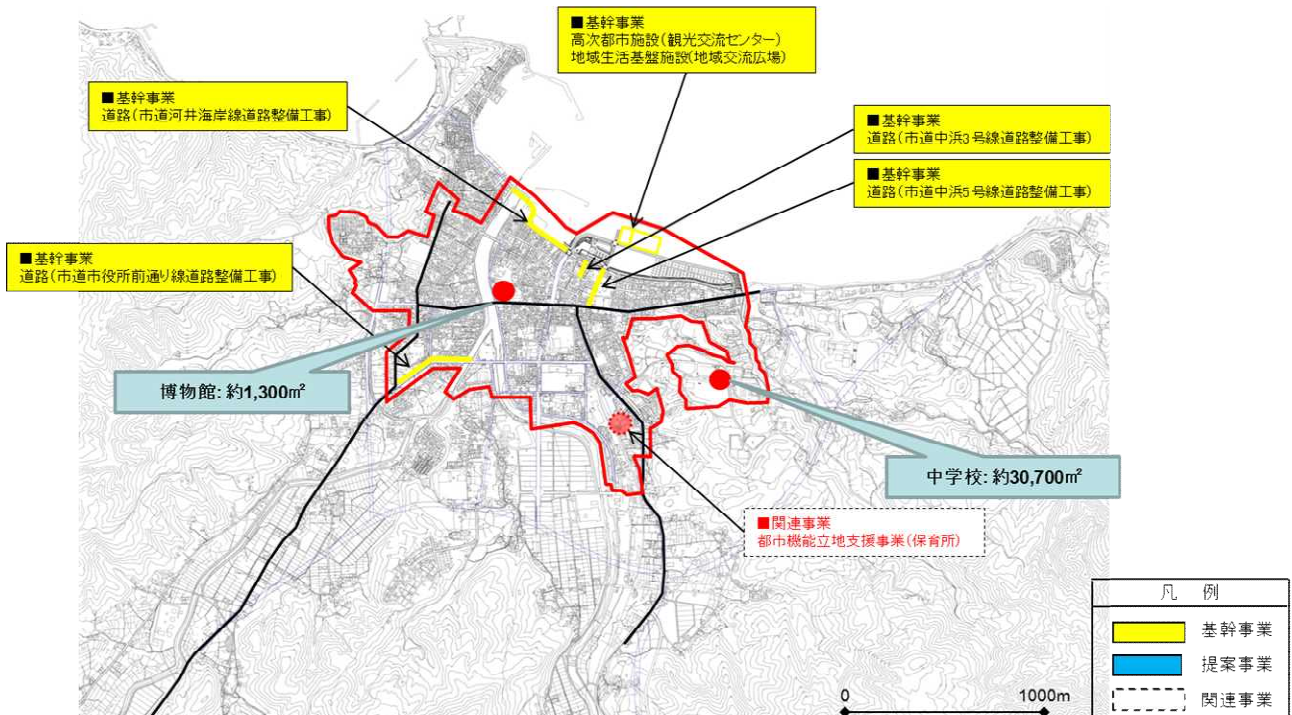
|                 |      |       |   |      |       |
|-----------------|------|-------|---|------|-------|
| 観光入込客数の減少率      | 4.6% | (H21) | → | 4.0% | (H27) |
| 交流イベントの開催回数     | 21回  | (H21) | → | 25回  | (H27) |
| 地区内人口(社会動態)の減少率 | 0.8% | (H21) | → | 0.6% | (H27) |

## 事業内容

基幹事業 (4,347百万円) → 道路(11路線、幅員 8.0m～16.0m、延長 3,590m)、地域生活基盤施設(3箇所)、高質空間形成施設(1箇所)、高次都市施設(3箇所)、中学校、博物館相当施設

提案事業 (17百万円) → 地域創造支援事業(朝市拠点施設)

まちづくり活動推進事業(マリンタウン活性化計画)



## 地区の現況と課題

### 現況

地区内では、平成 22 年度までまちづくり交付金やその他の事業により観光交流による賑わいの創出を目的とした整備が集中的に実施されてきた。これにより、観光交流に資する施設の整備は概ね完了したが、市民間交流を目的とした施設や市民が余暇を過ごす施設が不足している状況にある。

### 課題

これまでに整備された施設の有効な利活用や魅力の向上、交流イベントの実施により交流機会の増加を図るとともに、交流施設や防災施設等の整備により、市民間交流の場や安全安心を確保する必要がある。

## 提案事業の特徴

### 朝市拠点施設

輪島朝市において空き店舗を改修し、輪島朝市出店者に対する休憩、交流、情報交換の場とすることにより出店者間の交流や輪島朝市の活性化を図るとともに、午後の時間帯における賑わいの創出を図る。

### マリントウン活性化計画

マリントウンを市街地活性化の核として位置づけ、マリントウンにおける開発ガイドラインの策定や企業や客船の誘致のための情報発信、その他市民主体の各種活動により、市街地の活性化を図る。

## 計画策定プロセス

本計画は、「輪島市総合計画」を上位計画とし、施策を検討している。

### 施策の検討

住民を交えた懇談会での検討や、関係機関への効率的な働きかけを行い施策の実現に努めている。

また、当該計画を社会資本総合整備計画(市街地整備)に位置づけることにより、他の基幹事業や関連社会資本事業、効果促進事業との一体的な整備を実施することとしている。



【交流センターとして保存復元を行う建築物】



【マリントウンを中心とした賑わいの創出】



【空き店舗を活用した朝市拠点施設】

(上：整備前・下：整備後)